

農業における作業平準化と メンタルモチベーション

G・GAPなどによる工程管理と農村でのメンタル

もくじ

1. 平準化とは
2. 安心・安全を前提とした工程管理などの認証制度
～工程管理とは！作業平準化の要！～
3. 平準化を行う意味 なぜ平準化が必要なの。
4. 昔からの先人の知恵と語り伝え 農家の先輩は、メンターの存在
5. 農業者とのコミュニケーション（コミュニケーションの取り方が大切）
6. 援農者とのコミュニケーション（実践・ペアワーク）

1. 平準化とは…

平準化とは 改めて…

◆ 三省堂大辞林によると

へいじゅんか -くわ 【平準化】
(名) スル 平準②の状態にすること。「課税の-」

へいじゅん 【平準】

① 水準器で測って平らにすること。

② 物事の不均衡や格差をなくし、公平な状態にすること。
でこぼこをなくすこと。また、その状態・水準。

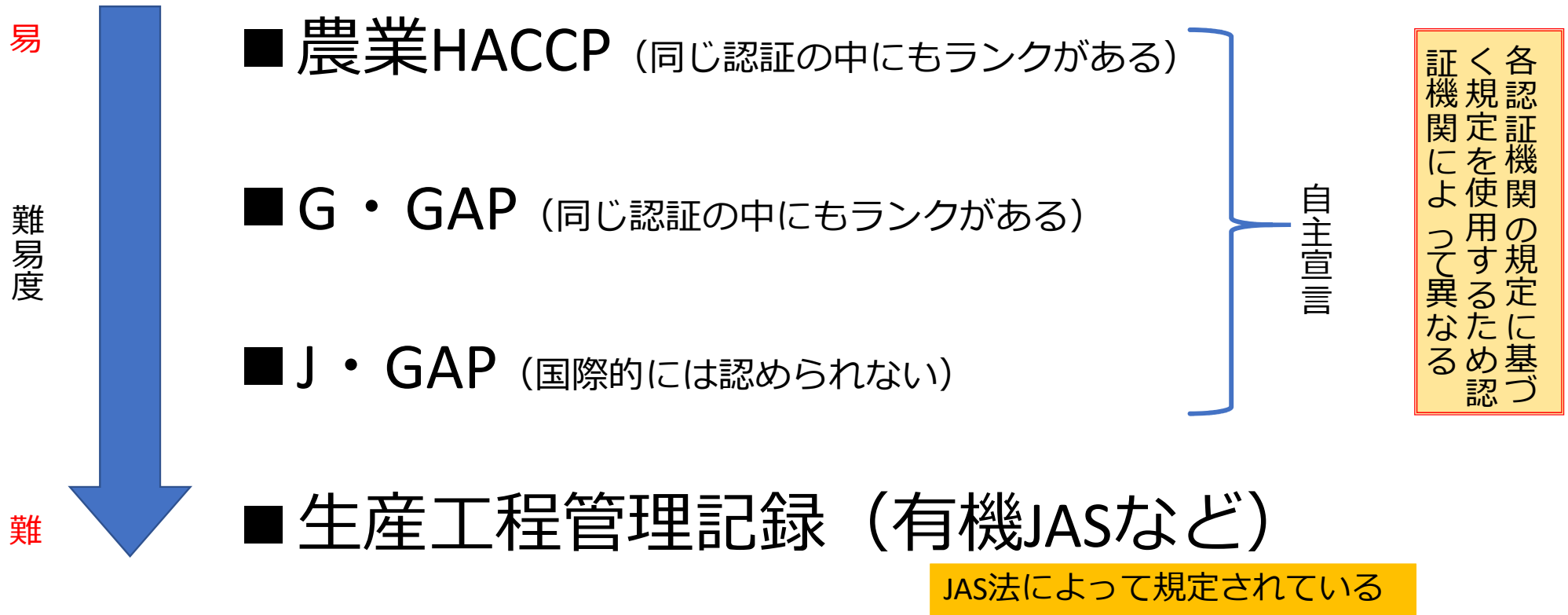
◆ Wikipedia によると 平準化とは…

製造業における**平準化**（へいじゅんか）は、色々な種類の製品を均等にばらして生産すること。同じものをまとめて生産するロット生産と対比して考えることができる。平準化を考える時には大きく、量の平準化と、中身（種類）の平準化を考えることになる。段取替の時間などの必要性から、最後は1個単位にまでは平準化しきることが困難な場合もでてくるが、基本的にはロットを小さくする努力と平準化をしていく努力を組合わせていくことによって効率化が図れるケースは多い。日本国外でも"Heijunka"という単語がこの意味で使われている。

2. 安心・安全を前提とした工程管理などの認証制度

工程管理とは！作業平準化の要！

「生産工程管理記録」「グローバルGAP」「J・GAP」



3. 平準化を行う意味

なぜ平準化が 必要なのか？

①

作業を平準化し、工程管理を
しっかりしなければ各々が自分
のやり方で作業をするため農地
が荒れてくる。

また終了も低下し低品質のも
のしか生産できなくなる。



3. 平準化を行う意味

なぜ平準化が 必要なのか？

②

作業の工程管理がしっかりでき、それを記録し作業の平準化を図ることで作業効率が上がり品質も良くなる。**作業が出しやすくなる。**

そして人が続けやすく、マンパワーが定着しやすい。

さらに作業コストも低下するため、利益の出る農業には確実に必要な手法である。



4. 昔からの先人の知恵と言い伝え

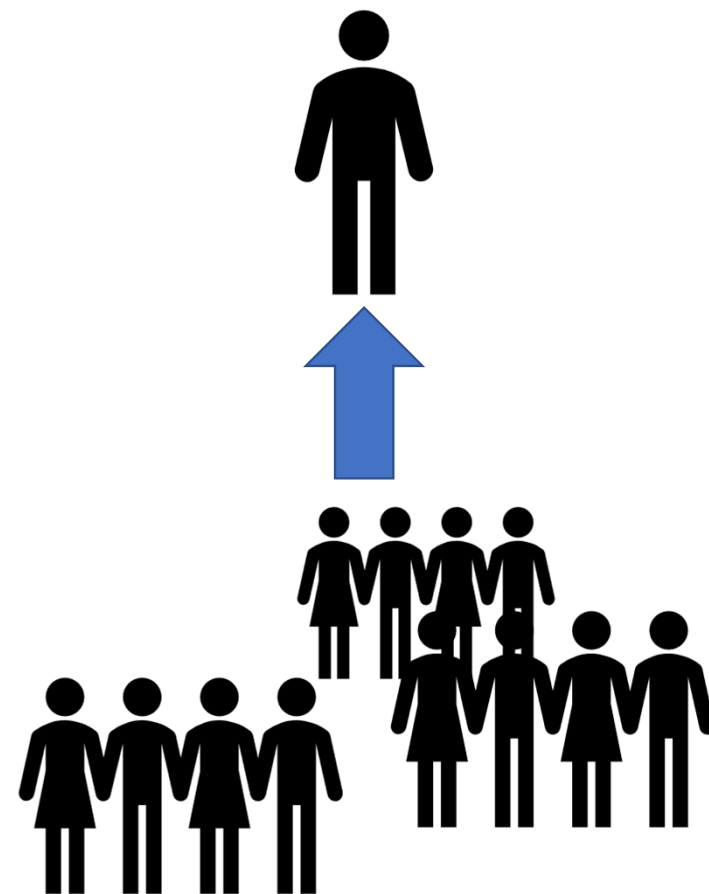
昔からの先人の知恵

鹿児島に伝わる言い伝え・・・

- 下農は草を見て草を取らない
- 中農は草を見て草を取る
- 上農は草を見ないで草を取る

この意味は上農は計画的に農作業を進めるので、草が生える前に除草作業をするゆとりがあるという意味

農業は先人に学べる環境がある



4. 昔からの先人の知恵と言い伝え

言い伝え（鹿児島島のたばこ農家）

■二十日・二十日のたばこ作

鹿児島地方のたばこは、
毎月20日を目安に、主な作業を行えばよいたばこができる。

即ち

1月20日	種まき	2月20日	植え替え	3月20日	本ほ移植
4月20日	土寄せ	5月20日	芯止め	6月20日	中葉収穫
7月20日	総かき終了				



4. 昔からの先人の知恵と伝え

農家の先輩はメンターの存在

■ 作に本手無し（さくにほんてなし）

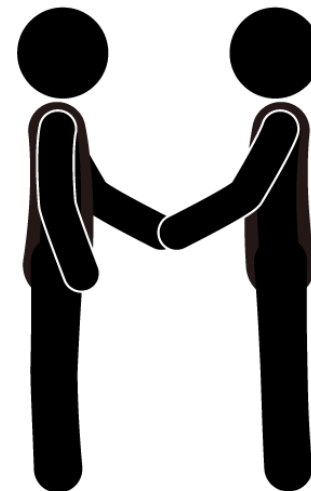
薩摩のことわざ

意味：農業は自然を相手にする仕事だから本の通りにはうまくいかない。

ここで**重要な**のは、先輩の農家の経験が大切になり、**また**この経験を聞くためには先輩としっかりと人間関係を築くことが大切**である**。

農業の世界は理屈やテクニックではない

本音のコミュニケーションが大切



コミュニケーションの取り方が大切

- 地域の風習や伝統などをよく調べる。（年長者の方に聞く）
- 地域の行事に積極的に参加する。
- 下手なテクニックや知識よりも、素直に分からないことは聞く。
- もっとも嫌がるのは知識をひけらかすこと。（能ある鷹は爪を隠す）
- 農業は地域によって違うもの、地域の先輩を大切にしよう。
- 最新のコミュニケーション術や管理手法は、しっかり学びましょう。
（国際化を見据えた戦略的な農業とのミックス経営）

6. 援農者とのコミュニケーション（実践・ペアワーク） 農家、指導者、または関係者向け

知らない、分からない感覚を同じ目線になって分かるように伝える

自分でやったほうが早い…×
何のために、作業をしてもらうか、それによつてのメリットを考える…○
100点を求めない…○

